

入 札 公 告(電子入札案件)

下記工事について、次のとおり制限付き一般競争入札を行うので、川西市契約規則(昭和49年川西市規則第15号)第7条の規定に基づき公告する。なお、本件は兵庫県電子入札共同運営システム(以下「電子入札システム」という。)を利用して入札を行う電子入札案件であり、入札に関する手続きについては、兵庫県電子入札共同運営システム川西市運用基準(以下「運用基準」という。)及び兵庫県電子入札共同運営システム利用規約に従って行う。

令和7年7月1日

川 西 市 長

記

1 入札に付する事項

- (1) 契約番号 第76号
 (2) 起工番号 施マ工第0704号
 (3) 工事名称 新北消防署整備工事
 【低入札価格調査対象案件】
 (4) 施工場所 川西市 西畦野 地内
 (5) 工事概要 別添概要書参照
 (6) 工 期 契約締結の日から 令和9年1月29日 まで

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加できる者は、川西市における令和7～9年一般競争入札等参加資格申請を行い、市が受理した者のうち次に掲げる条件をすべて満たしていることについて、別記「制限付き一般競争入札公告共通事項」(以下、「共通事項」という。)記Cの手續により市長の審査を受けた者。

(1)本工事の個別条件

入札参加資格及び建設業の許可工種	建築一式工事・特定建設業
取引希望業種及び希望順位	建築一式工事・第1位～第5位
事業所の所在地要件等 (令和7年度の等級又は経営規模等評価結果通知書・総合評価値通知書の上記工種にかかる総合評価値)	【建築一式工事】
	① 川西市内に本店、又は支店等(商業登記簿の支店欄に記載があり、当該支店等に契約締結の権限を有する代理人を置いている者)を有する建築一式工事Aランクの者
	② 建築一式工事における経営規模等評価結果通知書総合評価値が1000点以上の者
施工実績	平成27年度以降に国、地方公共団体の元請けとして、下記いずれかの施工実績(工事が完成し及びその引渡しが完了したもの)がある者(共同企業体は代表者としての実績のみ) ①RC造で、延床面積が1棟単独で1,000㎡以上の公共施設の新築工事 ②RC造で、増築部分の延床面積が1棟単独で1,000㎡以上の公共施設の増築工事
現場代理人の配置	当該工事現場に常駐。建設業許可に係る営業所専任技術者は不可
配置予定の技術者	上記の許可工種に係る監理技術者を専任で配置することとし、本契約日(令和7年9月下旬予定)において専任を要するどの工事にも配置される予定がない者とする。なお、調査基準価格を下回る入札により契約の相手方となった者は共通事項記L(4)の条件を満たすこと。
入札を同日に行う他の案件等の落札者	同日に開札する電子入札案件(単価契約案件及び上下水道局案件を除く)の落札者でない者

(2)その他の条件

共通事項の記Aに記載のとおり

(3)提出書類(詳細な説明は、共通事項の記B(2)及び(3)のとおり)

経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書:共通事項の記B(2)アのとおり	要提出
同種工事の施工実績(様式2):共通事項の記B(2)イのとおり	要提出
配置予定技術者届(様式3):共通事項の記B(2)ウのとおり	要提出

3 入札等の日程

① 入札参加申請の期間	令和7年7月1日(火) 令和7年7月7日(月)	午前9時から 午後3時まで
② 設計図書等の閲覧	令和7年7月1日(火) 令和7年7月24日(木)	午前9時から 午後3時まで
③ 質問の受付及び回答	令和7年7月10日(木) 令和7年7月15日(火)	午後5時までに質問すること より回答を閲覧できる
④ 参加資格の審査結果通知	令和7年7月15日(火)	午後5時までに通知
⑤ 参加資格無しの理由説明請求及び回答(電子入札システムによる)	令和7年7月17日(木) 令和7年7月22日(火)	午後5時までに入力すること までに回答する
⑥ 入札書の受付	令和7年7月23日(水) 令和7年7月24日(木)	午前9時から 午後3時まで
⑦ 積算内訳書の提出	令和7年7月24日(木)	午後3時まで
⑧ 開札	令和7年7月24日(木)	午後4時から
⑨ 低入札価格調査に係る資料提出	令和7年7月23日(水) 令和7年7月24日(木)	午前9時から 午後3時まで
⑩ 低入札価格調査に係る事情聴取	令和7年7月29日(火)	以降の指定する日時

4 入札及び契約の条件等

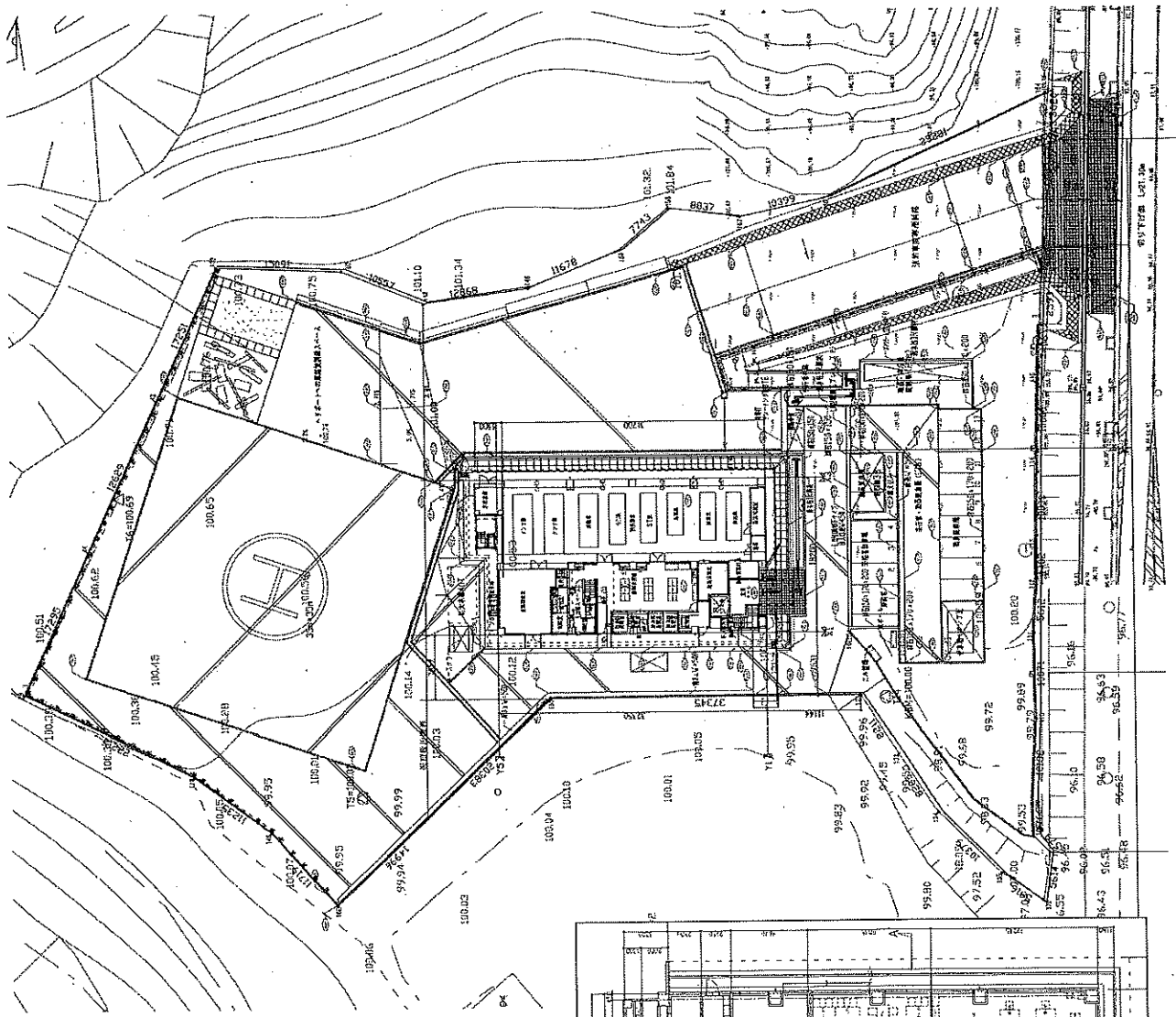
① 入札保証金	免除
② 契約の保証	金銭的保証(付保割合を10分の1以上とする公共工事履行保証証券による保証。調査基準価格を下回った入札を行った者で契約の相手方となった場合は、必要に応じて10分の3以上とすることがある)
③ 予定価格	¥953,300,000(税抜)
④ 調査基準価格	¥877,036,000(税抜)
⑤ 調査最低基準価格	あり(非公表)
⑥ 支払い条件	前金払:あり(契約金額の40%以内) 中間前金払:あり(契約金額の20%以内)
⑦ 暴力団排除条例に基づく誓約書の提出	記Pのとおり

5 議会の議決等

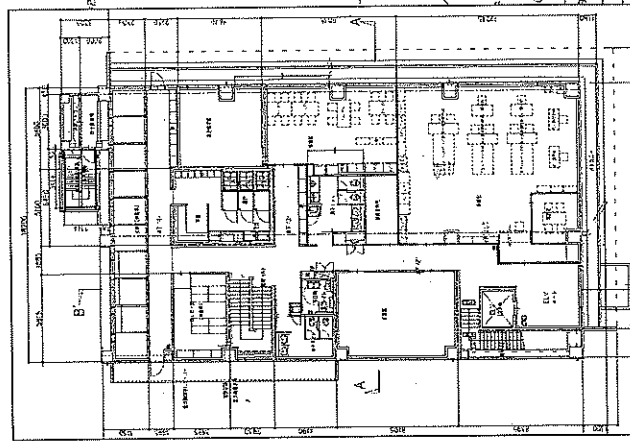
- (1) 本工事の契約については、議会の議決が必要であるため、議決を得るまでの間は仮契約を締結し、議会で可決された日(令和7年9月下旬予定)をもって本契約とする。したがって、議会において、この契約締結にかかる議案が否決された場合は、本契約が締結できないので留意すること。
- (2) 仮契約締結後、議会の議決を得るまでの間に、仮契約を締結した者が、入札参加資格の制限、又は指名停止の処分を受けた場合は、仮契約を解除し、本契約を締結しない。この場合、市は一切の損害賠償の責を負わない。

新北消防署整備工事

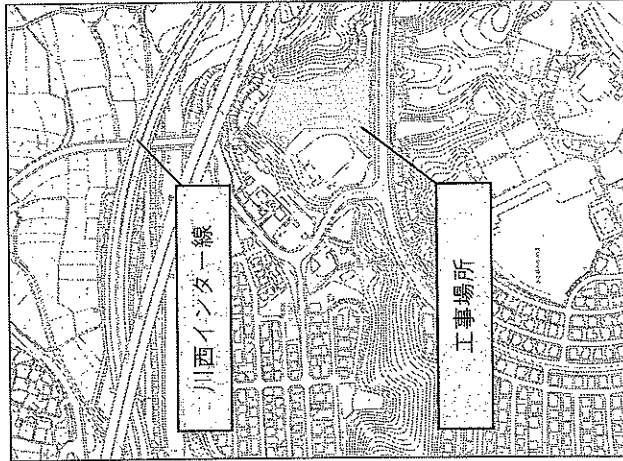
- 工事場所 川西市西睦野 地内
- 工事期間 契約締結日から令和9年1月29日まで
- 建物概要（新築建物）
 - 敷地面積：6,999.98㎡
 - 構造：鉄筋コンクリート造
 - 延べ面積：1,192.21㎡
 - 建物用途：消防署
- 工事概要
 - 新北消防の新築工事を行うもの
 - 工事内容：建築工事（造成工事を含む。）
・昇降機設備工事
電気設備工事・機械設備工事



配置図兼1階平面図



2階平面図



位置図

【別 記】 制限付き一般競争入札公告共通事項(建設工事)

A 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

(1) 前年度の法人税若しくは所得税、固定資産税及び法人市民税若しくは市県民税を滞納していない者

(2) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4に規定する資格制限に該当しない者

(3) 入札参加資格確認申請日から入札日までの間において、川西市入札参加資格者指名停止基準に基づく指名停止を受けていない者及び公告日において国土交通省の営業停止処分を受けていない者

(4) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づく更生手続開始の申立てがなされていない者(国の資格再認定を受けた者を除く。)、民事再生法(平成11年法律第225号)に基づく再生開始の申立てがなされていない者(開始決定後、国の認定を受けた者は除く。)

(5) 当該工事に現場代理人を常駐で配置できる者。現場代理人は請負業者との直接的な雇用関係がある者とし、在籍出向社員・派遣社員の配置は認めない。候補者については、**本契約日(令和7年9月下旬の予定)**においてどの工事にも主任技術者又は監理技術者として配置されておらず、現場代理人としても常駐で配置されていないこと。参加申請時に候補者を特定することが困難な場合は2名の候補者を申請することができる。

(6) 記2(1)に掲げる「配置予定の技術者」については、以下のとおりとする。

ア 主任技術者とは、建設業法(昭和24年法律第100号)第26条第1項の規定による者をいう。

イ 監理技術者とは、建設業法(昭和24年法律第100号)第27条の18の規定による監理技術者資格者証を有する者をいう。

ウ 主任技術者・監理技術者は、下請契約の金額等に応じて、建設業法を遵守のうえ適正に配置すること。また、参加申請日以前に3箇月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係がある者とする。(在籍出向社員・派遣社員の配置は認めない。)

エ 候補者については、**本契約日(令和7年9月下旬の予定)**において専任を要するどの工事にも主任技術者又は監理技術者として配置されておらず、現場代理人としても常駐で配置されていないこと。参加申請時に候補者を特定することが困難な場合は2名の候補者を申請することができる。

(7) 次に掲げる各号のいずれにも該当しない者

ア 資本関係

以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、子会社(会社法第2条第3号の規定による子会社をいう。以下同じ。)又は子会社の一方が会社更生法第2条第7項に規定する更生会社(以下「更生会社」という。)又は民事再生法第2条第4号に規定する再生手続が存続中の会社である場合は除く。

① 親会社(会社法第2条第4号の規定による親会社をいう。以下同じ。)と子会社の関係にある場合

② 親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合

イ 人的関係

以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、①については、会社の一方が更生会社又は民事再生法第2条第4号に規定する再生手続が存続中の会社である場合は除く。

① 一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている場合

② 一方の会社の役員が、他方の会社の会社更生法第67条第1項又は民事再生法第64条第2項の規定により選任された管財人を現に兼ねている場合

ウ その他入札の適正さが阻害されると認められる場合

その他上記ア又はイと同視しうる資本関係又は人的関係があると認められる場合。

B 入札参加資格の申請

(1) 入札に参加を希望する者は、次に掲げる書類を電子入札システムにより送信し、参加申請しなければならない。

ア 競争参加資格確認申請書(以下「申請書」という。電子入札システム内にあり。)

イ 競争参加資格確認申請書添付資料(以下「資料」という。兵庫県電子入札共同運営システムポータルサイト(川西市)(以下「川西市のポータルサイト」という。)からダウンロードのうえ、必要な事項を入力し、ファイル名を入札参加者名称(日本語)に変更し、申請書の添付資料として送信すること。)

(2) 送信する資料の内容等(提出が必要な書類は、記2(3)のとおり)

ア 経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書のPDFファイル

建設業法施行規則(昭和24年建設省令第14号)の有効期間内(契約締結予定日前1年7箇月以内の日が審査基準日)であるもの

イ 同種工事の施工実績(様式2)

同種工事に関する資格の有無を判断できる施工実績(契約書の写しや施工証明書、CORINSの竣工登録工事カルテ受領書等のPDFファイルのほか、施工延長・面積など求める制限内容を満たすことが分かる資料を添付すること。)

ウ 配置予定技術者届(様式3)

現場代理人及び主任・監理技術者に求める資格等の有無を判断できるよう、配置予定技術者の資格、経歴等を記入すること。あわせて、求める資格及び雇用関係が確認できる書類をPDFファイルで添付すること。(一般競争入札等参加資格申請時に既に技術者名簿・必要書類を提出している場合は、技術者名簿等により確認するので、変更のある場合は提出期限までに変更届・資格及び雇用関係が確認できる書類を提出すること。)

(3) 資料の取り扱い等

ア 資料の作成に係る費用は、申請者の負担とする。

イ 提出された資料は、市において無断で使用することはできないものとする。

ウ 提出された資料は、返却しない。

エ 提出する資料に係るファイルの作成に使用するアプリケーションソフト及び作成したファイルを保存する形式(以下「ファイル形式」という。)は、次のとおりとする。ただし、ファイルを保存するときに損なわれる機能は使用しないものとする。

使用アプリケーション	保存するファイル形式
Microsoft Word	Word 2016形式以下
Microsoft Excel	Excel2016形式以下
PDFファイル	Acrobat11.0形式以下

オ 提出する資料に係るファイルを次に掲げる形式で作成するときは、ファイルの圧縮をすることができる。ただし、自己解凍方式は認めない。

①LZH形式 ②ZIP形式

カ ウィルスに感染したファイルの提出は認めない。

C 入札参加資格の審査及び通知

(1) 入札に参加を希望する者は、本公告の記載内容により申請を行うとともに、市の入札参加資格の審査を受けなければならない。なお、期限までに申請書及び資料を提出しない者又は入札参加資格がないと認められた者は、この入札に参加することができない。

(2) 入札参加資格者の審査は、記3①に記載した申請期間の最終日をもって行うものとし、その結果は記3④の日時までに、電子入札システムの競争参加資格確認通知書(以下「確認通知書」という。)により通知する。

(3) 入札参加資格がないと認められた者には、確認通知書にその理由を記載する。

D 入札参加資格がないと認められた者に対する理由の説明

(1) 入札参加資格がないと認められた者は、市に対して入札参加資格がないと認めた理由について説明を求めることができる。

(2) (1)の説明を求める場合は、記3⑤に記載した日時までに電子入札システムの「参加資格なし」に対する理由請求画面より理由の説明要求する旨を入力し送信すること。

(3) 説明を求められたときは、記3⑤に記載した日までに説明を求めた者に対し電子入札システムにより回答する。

E 契約条項を示す場所

川西市契約規則及び川西市工事請負契約約款については、総務部契約検査課(執務時間中)及び川西市ホームページにおいて閲覧することができる。

F 設計図書等の閲覧及びダウンロード

入札に付する建設工事(業務)の図面、設計書及び仕様書等(以下「設計図書等」という。)の閲覧及びダウンロードは、入札参加申請書送信者に対し閲覧及びダウンロード用のパスワードを申請書送信日の翌日(土・日曜日を除く)に電子入札システム内代表者窓口情報の連絡先メールアドレスに送信する。

また、パスワード交付申請のあった入札参加資格者に対し、申請書に記載されたメールアドレスに送信する。閲覧及びダウンロードが可能な期間は設計図書の閲覧期間中とする(電子入札システムの休止時間を除く。)また、総務部契約検査課においても記3②に記載した執務時間中に閲覧する。

G 現場説明 なし

H 質疑応答

設計図書等に対する質問がある場合には、記3③に記載した受付期間中に、電子入札システムの説明要求画面より質問事項を入力し送信すること。回答書は、記3③に記載した日から、電子入札システム上において閲覧する。ただし、質問の内容に入札参加者名を特定できる記載があるときは、当該質問に回答しない。

I 入札方法等

(1) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に該当する金額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に該当する金額を入札書に記載すること(落札者は、課税事業者であるか免税事業者であるかを申し出ること)。

(2) 入札執行回数は、1回とする。

(3) 電子入札システムに入札書が送信された後は、入札書の書換え、引換え、又は撤回することはできない。

(4) 入札金額その他入力が必要な事項並びに入札参加者の電子署名及び当該電子署名に係る電子証明書が電子入札システムに所定の入札受付期間内に記録されていること。

(5) 電子入札システムに記録されるべき事項が分明であること。

(6) 電子入札に使用したICカードが、入札参加の申込みに使用した名義人のものであること。

J 落札者となるべき同価格の入札をした者が2者以上ある場合

電子入札システム上のくじ(以下「電子くじ」という。)によって落札者を決定することとし、電子くじによって落札者を決定する際に入力するくじ番号は、入札書において入札参加者が指定するものとする。この場合において、落札者となるべき同価格の入札をした者は、電子くじを辞退することはできない。

K 予定価格及び低入札価格調査等

(1) 予定価格及び低入札価格調査基準価格(以下「調査基準価格」という。)、調査最低基準価格を設定する。予定価格及び調査基準価格は入札公告及び確認通知書に記載する。

(2) 予定価格を超えた入札、又は調査最低基準価格を下回った入札をした者は、この者を失格とする。

L 低入札価格調査

低入札価格調査は「川西市建設工事に係る低入札価格調査の実施要綱」(以下「低入札価格調査実施要綱」という。)に基づき行う。

(1) 川西市契約規則第22条に基づき作成された予定価格の制限の範囲内で、最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によってはその者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるときは、その者を落札者としがないことがある。

(2) 落札者は予定価格の制限の範囲内で調査最低基準価格以上の価格をもって入札した者のうちから決定する。この場合において調査最低基準価格以上で調査基準価格を下回った入札が行われた場合は落札決定を保留して個別の入札価格を調査し、当該価格により落札決定した場合に当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあるか否かを審査のうえ落札者を決定する。なお、調査の対象となった者は調査に協力すること。

(3) 低入札価格調査及び事情聴取等は以下のとおり行う。

ア 調査基準価格を下回った入札をした者は、指定する日時に低入札価格調査実施要綱第10条に定める資料を総務部契約検査課まで提出すること。

イ 調査基準価格を下回って入札をした者に対し必要に応じて、指定する日時に上記 アにおいて提出された資料に基づき事情聴取を行う。

ウ 低入札価格調査により審査し落札者を決定したときは、電子入札システムにより通知する。

エ 上記 ア及びイにおいて資料の提出期限内に提出しない、若しくは事情聴取に応じないなど契約担当者の指示に従わない場合は、その者がした入札は無効とし、川西市入札参加資格者指名停止基準に基づき指名停止措置を行う。

(4) 調査基準価格を下回った入札をした者で契約の相手方になった者は以下の条件を満たすこと。

ア 専任で配置しなければならない監理技術者とは別に、同業種にかかる建設業法で規定される主任技術者等を専任で1名現場に配置すること。（開札執行日以前に3箇月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係がある者とし、在籍出向社員・派遣社員の配置は認めない。）

イ 下請契約金額に関わらず契約締結後速やかに下請契約書の写しを添付した施工体制台帳及び施工体系図の写しを提出すること。

ウ 低入札価格調査時に提出した積算資料と工事完了後の実績を対比するための調査資料を提出すること。なお、下請代金の支払状況、支払の時期等について必要があると認めた場合には調査を受けること。

M 積算内訳書

入札者は、当該工事における入札金額と同額の入札時積算内訳書を電子ファイルとし「内訳書」欄に添付して電子入札システムにより送信すること。積算内訳書は、川西市のポータルサイト内のものを使用すること。また、落札者は詳細な工事費内訳明細書（落札金額と同額）を契約締結の日から7日以内に提出すること。

N 契約書作成の要否

否。市が定めた契約書による。落札者は契約書等を契約検査課窓口まで受け取りに来庁すること。

O 請負業者賠償責任保険

落札者は、この工事の施行に当たり、速やかに下記保険に加入するとともに、その証券の写しを遅滞なく提出すること。なお、下記条項は、最低条件であり、不測の事故に適切に対応できるよう、工事の規模、場所等を勘案して保険に加入すること。

- | | |
|----------|---|
| (1) 保険種別 | 請負業者賠償責任保険 |
| (2) 保険期間 | 工事期間中 |
| (3) 保険金額 | 身体賠償 1事故につき3億円以上、1名につき5千万円以上
財物賠償 1事故につき1千万円以上 |

P 暴力団排除条例に基づく誓約書の提出

(1) 誓約書は、川西市暴力団排除に関する条例に基づき、誓約書の内容に同意の上、事前に徴取しているが、代表者、役員その他当該誓約書に記載した事項に変更が生じたときは、速やかに、誓約書を再提出すること。

(2) 下請契約等を締結した場合又は当該下請契約等を締結した者と下請契約等を締結した者がある場合は、これまでと同様に誓約書を提出すること。

ア 受注者用誓約書(様式第1号)

イ 下請負人等用誓約書(様式第2号)

ウ 役員一覧表(共通様式)

なお、川西市暴力団排除に関する条例及び施行規則については、川西市ホームページの契約検査課ページ内『契約に関する規則・要綱等』で確認すること。

Q 入札の辞退

入札参加者は、入札書提出締切日時前で、かつ入札書を送信するまでの間に限り、辞退届を送信して入札を辞退することができる。

入札書提出締切日時までに入札書の送信がなく、辞退届の送信もない入札参加者については、入札書提出締切日時を経過したときをもって辞退届の送信があったものとみなす。

R 無効の入札

入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札

S その他

- (1) 入札参加者は、川西市契約規則及び川西市工事請負契約約款、運用基準及び兵庫県電子入札共同運営システム利用規約を熟読し、その内容を十分承知して参加すること。
- (2) 落札者は、記2(3)の資料に記載した配置予定の技術者を当該工事の現場に配置すること。なお、病欠、死亡、退職等の極めて特別な事情であると市長が認める場合を除いて、当該配置予定技術者を変更することは認めない。
- (3) 消費税率及び地方消費税率は、国の基準に従うこととする。

T 問い合わせ先

◆川西市総務部契約検査課

TEL:072-740-1143(受付時間:平日 9:00~12:00、12:45~17:00)

電子入札システムの問い合わせ先

◆兵庫県電子入札共同運営システムヘルプデスク

TEL:0120-310-084(受付時間:平日 9:00~12:00、13:00~17:00)

※契約締結後の留意事項

- 1 工事施工にあたっては、本公告に記載のない事項であっても、建設業法及びその他関係法令を遵守のうえ適正に実施すること。
- 2 建設労働者の確保及び適正な配置はもとより、賃金労働条件等にかかる関係法令を遵守するとともに、労働災害の防止に努めること。
- 3 工事施工に際し、下請、役務の提供、資材の調達等について、可能な限り市内の業者の活用を図ること。

入 札 公 告(電子入札案件)

下記工事について、次のとおり制限付き一般競争入札を行うので、川西市契約規則(昭和49年川西市規則第15号)第7条の規定に基づき公告する。なお、本件は兵庫県電子入札共同運営システム(以下「電子入札システム」という。)を利用して入札を行う電子入札案件であり、入札に関する手続きについては、兵庫県電子入札共同運営システム川西市運用基準(以下「運用基準」という。)及び兵庫県電子入札共同運営システム利用規約に従って行う。

令和7年7月1日

川 西 市 長

記

1 入札に付する事項

- (1) 契約番号 第77号
- (2) 起工番号 川参工第0702号
- (3) 工事名称 (仮称)コミュニティセンター川西会館耐震改修等工事
- (4) 施工場所 川西市 小花1丁目 地内
- (5) 工事概要 別添概要書参照
- (6) 工 期 契約締結の日から 令和8年2月27日 まで

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加できる者は、川西市における令和7～9年一般競争入札等参加資格申請を行い、市が受理した者のうち次に掲げる条件をすべて満たしていることについて、別記「制限付き一般競争入札公告共通事項」(以下、「共通事項」という。)記Cの手続により市長の審査を受けた者。

(1)本工事の個別条件

入札参加資格及び建設業の許可工種	建築一式工事・特定建設業
取引希望業種及び希望順位	建築一式工事・第1位～第5位
事業所の所在地要件等 (令和7年度の等級又は経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書の上記工種にかかる総合評定値)	① 川西市内に本店、又は支店等(商業登記簿の支店欄に記載があり、当該支店等に契約締結の権限を有する代理人を置いている者)を有する建築一式工事Aランクの者
	② 兵庫県内又は大阪府内に本店若しくは支店等(当該支店等に契約締結の権限を有する代理人を置いている者)を有する建築一式工事が総合評定値750点以上の者
施工実績	事業所の所在地要件等①に該当する場合
	条件設定なし
	事業所の所在地要件等②に該当する場合 平成27年度以降に国、地方公共団体の元請けとして、公共施設における新築、増築又は改修(一部改修や修繕は除く)の施工実績(工事が完成し及びその引渡し完了したもの)がある者(共同企業体は代表者としての実績のみ)
現場代理人の配置	当該工事現場に常駐。建設業許可に係る営業所専任技術者は不可
配置予定の技術者	上記の許可工種に係る主任技術者又は監理技術者を専任で配置することとし、参加申請時において専任を要するどの工事にも配置される予定がない者とする。
入札を同日に行う他の案件等の落札者	同日に開札する電子入札案件(単価契約案件及び上下水道局案件を除く)の落札者でない者

(2)その他の条件

共通事項の記Aに記載のとおり

(3)提出書類(詳細な説明は、共通事項の記B(2)及び(3)のとおり)

経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書:共通事項の記B(2)アのとおり ※ただし、事業所の所在地要件等①に該当する場合は不要	要提出
同種工事の施工実績(様式2):共通事項の記B(2)イのとおり ※ただし、事業所の所在地要件等①に該当する場合は不要	要提出
配置予定技術者届(様式3):共通事項の記B(2)ウのとおり	要提出

3 入札等の日程

① 入札参加申請の期間	令和7年7月1日(火) 令和7年7月7日(月)	午前9時から 午後3時まで
② 設計図書等の閲覧	令和7年7月1日(火) 令和7年7月24日(木)	午前9時から 午後5時まで
③ 質問の受付及び回答 (電子入札システムによる)	令和7年7月10日(木) 令和7年7月15日(火)	午後5時までに質問すること より回答を閲覧できる
④ 現場説明	なし	
⑤ 参加資格の審査結果通知	令和7年7月15日(火)	午後5時までに通知
⑥ 参加資格無しの理由説明請求及び 回答(電子入札システムによる)	令和7年7月17日(木) 令和7年7月22日(火)	午後5時までに入力すること までに回答する
⑦ 入札書の受付	令和7年7月23日(水) 令和7年7月24日(木)	午前9時から 午後3時まで
⑧ 積算内訳書の提出	令和7年7月24日(木)	午後3時まで
⑨ 開札	令和7年7月25日(金)	午前9時30分から

4 入札及び契約の条件等

① 入札保証金	免除
② 契約の保証	金銭的保証
③ 予定価格	¥121,100,000(税抜)
④ 最低制限価格	あり(事後公表)
⑤ 支払い条件	前金払:あり(契約金額の40%以内) 中間前金払:あり(契約金額の20%以内)
⑥ 暴力団排除条例に基づく誓約書の提出	共通事項の記Oのとおり

工事概要書

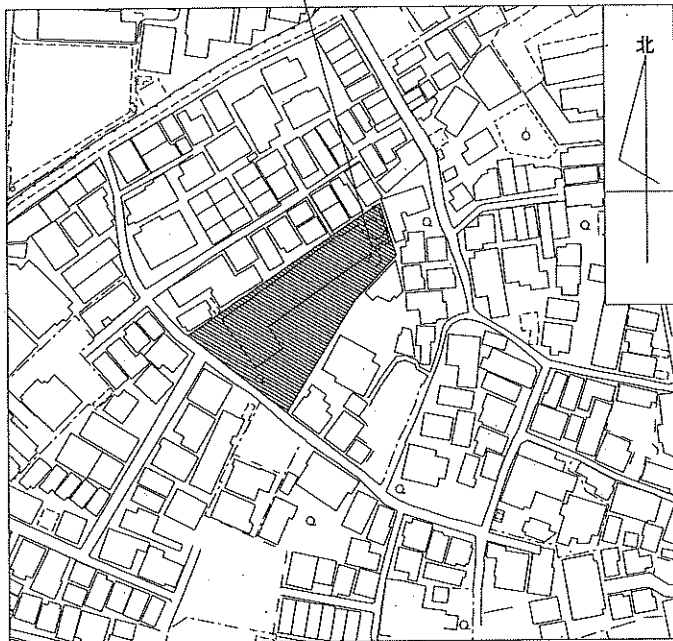
工事名称： (仮称) コミュニティセンター川西会館耐震改修等工事

工事場所： 川西市 小花1丁目 地内

工事内容： 1階の一部をコミュニティセンターとして改修し、耐震化工事を兼ねた屋根防水、内外装、外構その他設備を含む大規模改修工事を行う。

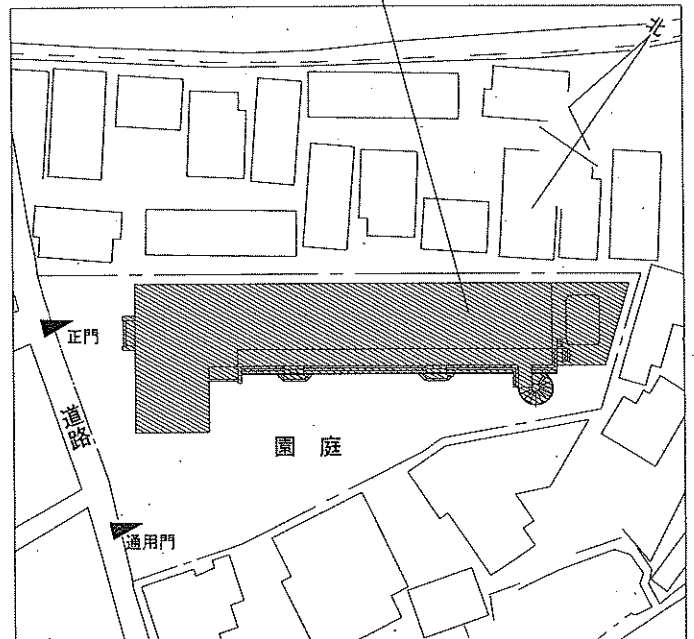
工事期間： 契約日から令和8年2月27日(金)まで

工事範囲



位置図 S=1/1500

工事対象建物



配置図 S=1:700

【別記】

制限付き一般競争入札公告共通事項＜工事＞

A 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

- (1) 前年度の法人税若しくは所得税、固定資産税及び法人市民税若しくは市県民税を滞納していない者
- (2) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4に規定する資格制限に該当しない者
- (3) 入札参加資格確認申請日から入札日までの間において、川西市入札参加資格者指名停止基準に基づく指名停止を受けていない者及び公告日において国土交通省の営業停止処分を受けていない者
- (4) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づく更生手続開始の申立てがなされていない者(国の資格再認定を受けた者を除く。)、民事再生法(平成11年法律第225号)に基づく再生開始の申立てがなされていない者(開始決定後、国の認定を受けた者は除く。)
- (5) 現場代理人については、本市の工事請負契約約款及び「工事請負契約にかかる現場代理人の常駐義務緩和措置取扱要領」(市役所4階契約検査課窓口及び市ホームページで公表)に基づき、適正に工事現場へ配置できる者。現場代理人は請負業者との直接的な雇用関係がある者とし、在籍出向社員・派遣社員の配置は認めない。候補者については入札参加資格確認申請日においてどの工事にも主任技術者又は監理技術者として配置されておらず、現場代理人としても常駐で配置されていないこと。参加申請時に候補者を特定することが困難な場合は2名の候補者を申請することができる。
- (6) 記2(1)に掲げる「配置予定の技術者」については、以下のとおりとする。
 - ア 主任技術者とは、建設業法(昭和24年法律第100号)第26条第1項の規定による者をいう。
 - イ 監理技術者とは、建設業法(昭和24年法律第100号)第27条の18の規定による監理技術者資格者証を有する者をいう。
 - ウ 主任技術者・監理技術者は、下請契約の金額等に応じて、建設業法を遵守のうえ適正に配置すること。また、参加申請日以前に3箇月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係がある者とする。(在籍出向社員・派遣社員の配置は認めない。)
 - エ 候補者については、申請日において専任を要するどの工事にも主任技術者又は監理技術者として配置されておらず、現場代理人としても常駐で配置されていないこと。参加申請時に候補者を特定することが困難な場合は2名の候補者を申請することができる。
- (7) 次に掲げる各号のいずれにも該当しない者
 - ア 資本関係
以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、子会社(会社法第2条第3号の規定による子会社をいう。以下同じ。)又は子会社の一方が会社更生法第2条第7項に規定する更生会社(以下「更生会社」という。)又は民事再生法第2条第4号に規定する再生手続きが存続中の会社である場合は除く。
 - ① 親会社(会社法第2条第4号の規定による親会社をいう。以下同じ。)と子会社の関係にある場合
 - ② 親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合
 - イ 人的関係
以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、①については、会社の一方が更生会社又は民事再生法第2条第4号に規定する再生手続きが存続中の会社である場合は除く。
 - ① 一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている場合
 - ② 一方の会社の役員が、他方の会社の会社更生法第67条第1項又は民事再生法第64条第2項の規定により選任された管財人を現に兼ねている場合
 - ウ その他入札の適正さが阻害されると認められる場合
その他上記ア又はイと同視しうる資本関係又は人的関係があると認められる場合。

B 入札参加資格の申請

- (1) 入札に参加を希望する者は、次に掲げる書類を電子入札システムにより送信し、参加申請しなければならない。
 - ア 競争参加資格確認申請書(以下「申請書」という。電子入札システム内にあり。)
 - イ 競争参加資格確認申請書添付資料(以下「資料」という。兵庫県電子入札共同運営システムポータルサイト(川西市) (以下「川西市のポータルサイト」という。)からダウンロードのうえ、必要な事項を入力し、ファイル名を入札参加者名称(日本語)に変更し、申請書の添付資料として送信すること。)

(2) 送信する資料の内容等(提出が必要な書類は、記2(3)のとおり)

ア 経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書のPDFファイル

建設業法施行規則(昭和24年建設省令第14号)の有効期間内(契約締結予定日前1年7箇月以内の日が審査基準日)であるもの

イ 同種工事の施工実績(様式2)

同種工事に関する資格の有無を判断できる施工実績(契約書の写しや施工証明書、CORINSの竣工登録工事カルテ受領書等のPDFファイルのほか、施工延長・面積など求める制限内容を満たすことが分かる資料を添付すること。)

ウ 配置予定技術者届(様式3)

現場代理人及び主任・監理技術者に求める資格等の有無を判断できるよう、配置予定技術者の資格、経歴等を記入すること。あわせて、求める資格及び雇用関係が確認できる書類をPDFファイルで添付すること。(一般競争入札等参加資格申請時に既に技術者名簿・必要書類を提出している場合は、技術者名簿等により確認するので、変更のある場合は提出期限までに変更届・資格及び雇用関係が確認できる書類を提出すること。)

(3) 資料の取り扱い等

ア 資料の作成に係る費用は、申請者の負担とする。

イ 提出された資料は、市において無断で使用することはできないものとする。

ウ 提出された資料は、返却しない。

エ 提出する資料に係るファイルの作成に使用するアプリケーションソフト及び作成したファイルを保存する形式(以下「ファイル形式」という。)は、次のとおりとする。ただし、ファイルを保存するときに損なわれる機能は使用しないものとする。

使用アプリケーション	保存するファイル形式
Microsoft Word	Word 2016形式以下
Microsoft Excel	Excel2016形式以下
PDFファイル	Acrobat11.0形式以下

オ 提出する資料に係るファイルを次に掲げる形式で作成するときは、ファイルの圧縮をすることができる。ただし、自己解凍方式は認めない。

①LZH形式 ②ZIP形式

カ ウイルスに感染したファイルの提出は認めない。

C 入札参加資格の審査及び通知

(1) 入札に参加を希望する者は、本公告の記載内容により申請を行うとともに、市の入札参加資格の審査を受けなければならない。なお、期限までに申請書及び資料を提出しない者又は入札参加資格がないと認められた者は、この入札に参加することができない。

(2) 入札参加資格者の審査は、記3①に記載した申請期間の最終日をもって行うものとし、その結果は記3⑤の日時までに、電子入札システムの競争参加資格確認通知書(以下「確認通知書」という。)により通知する。

(3) 入札参加資格がないと認められた者には、確認通知書にその理由を記載する。

D 入札参加資格がないと認められた者に対する理由の説明

(1) 入札参加資格がないと認められた者は、市に対して入札参加資格がないと認めた理由について説明を求めることができる。

(2) (1)の説明を求める場合は、記3⑥に記載した日時までに電子入札システムの「参加資格なし」に対する理由請求画面より理由の説明要求する旨を入力し送信すること。

(3) 説明を求められたときは、記3⑥に記載した日までに説明を求めた者に対し電子入札システムにより回答する。

E 契約条項を示す場所

川西市契約規則及び川西市工事請負契約約款については、総務部契約検査課(執務時間中)及び川西市ホームページにおいて閲覧することができる。

F 設計図書等の閲覧及びダウンロード

入札に付する建設工事(業務)の図面、設計書及び仕様書等(以下「設計図書等」という。)の閲覧及びダウンロードは、入札参加申請書送信者に対し閲覧及びダウンロード用のパスワードを申請書送信日の翌日(土・日曜日を除く)に電子入札システム内代表者窓口情報の連絡先メールアドレスに送信する。

また、パスワード交付申請のあった入札参加資格者に対し、申請書に記載されたメールアドレスに送信する。閲覧及びダウンロードが可能な期間は設計図書の閲覧期間中とする(電子入札システムの休止時間を除く。)また、総務部契約検査課においても記3②に記載した執務時間中に閲覧する。

G 現場説明 なし

H 質疑応答

設計図書等に対する質問がある場合には、記3③に記載した受付期間中に、電子入札システムの説明要求画面より質問事項を入力し送信すること。回答書は、記3③に記載した日から、電子入札システム上において閲覧する。ただし、質問の内容に入札参加者名を特定できる記載があるときは、当該質問に回答しない。

I 入札方法等

- (1) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に該当する金額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に該当する金額を入札書に記載すること(落札者は、課税事業者であるか免税事業者であるかを申し出ること)。
- (2) 入札執行回数は、1回とする。
- (3) 電子入札システムに入札書が送信された後は、入札書の書換え、引換え、又は撤回することはできない。
- (4) 入札金額その他入力が必要な事項並びに入札参加者の電子署名及び当該電子署名に係る電子証明書が電子入札システムに所定の入札受付期間内に記録されていること。
- (5) 電子入札システムに記録されるべき事項が分明であること。
- (6) 電子入札に使用したICカードが、入札参加の申込みに使用した名義人のものであること。

J 落札者となるべき同価格の入札をした者が2人以上ある場合

電子入札システム上のくじ(以下「電子くじ」という。)によって落札者を決定することとし、電子くじによって落札者を決定する際に入力するくじ番号は、入札書において入札参加者が指定するものとする。この場合において、落札者となるべき同価格の入札をした者は、電子くじを辞退することはできない。

K 予定価格等

- (1) 予定価格は、入札公告及び確認通知書に記載する。
- (2) 最低制限価格は事後公表とする。

L 積算内訳書

入札者は、当該工事における入札金額と同額の積算内訳書を電子ファイルとし「内訳書」欄に添付して電子入札システムにより送信すること。なお、提出するファイルのファイル名の末尾には、入札参加者の名称(日本語)を追加すること。提出するファイルの容量が1MBを超えるときは、入札受付最終日の午後3時までに契約検査課窓口へ印刷して持参または郵送とする。郵送の場合は配達証明郵便にすること。積算内訳書は、川西市のポータルサイト内のものを使用すること。また、落札者は詳細な工事費内訳明細書(落札金額と同額)を契約締結の日から7日以内に提出すること。

M 契約書作成の要否

否。市が定めた契約書による。落札者は契約書等を契約検査課窓口まで受け取りに来庁すること。

N 請負業者賠償責任保険

落札者は、この工事の施行に当たり、速やかに下記保険に加入するとともに、その証券の写しを遅滞なく提出すること。なお、下記条項は、最低条件であり、不測の事故に適切に対応できるよう、工事の規模、場所等を勘案して保険に加入すること。

- | | |
|----------|---|
| (1) 保険種別 | 請負業者賠償責任保険 |
| (2) 保険期間 | 工事期間中 |
| (3) 保険金額 | 身体賠償 1事故につき3億円以上、1名につき5千万円以上
財物賠償 1事故につき1千万円以上 |

○ 暴力団排除条例に基づく誓約書の提出

- (1) 誓約書は、川西市暴力団排除に関する条例に基づき、誓約書の内容に同意の上、事前に徴取しているが、代表者、役員その他当該誓約書に記載した事項に変更が生じたときは、速やかに、誓約書を再提出すること。
- (2) 下請契約等を締結した場合又は当該下請契約等を締結した者と下請契約等を締結した者がある場合は、これまでと同様に誓約書を提出すること。

ア 受注者用誓約書(様式第1号)

イ 下請負人等用誓約書(様式第2号)

ウ 役員一覧表(共通様式)

なお、川西市暴力団排除に関する条例及び施行規則については、川西市ホームページの契約検査課ページ内『契約に関する規則・要綱等』で確認すること。

P 入札の辞退

- (1) 入札参加者は、入札書提出締切日時前で、かつ入札書を送信するまでの間に限り、辞退届を送信して入札を辞退することができる。

入札書提出締切日時までに入札書の送信がなく、辞退届の送信もない入札参加者については、入札書提出締切日時を経過したときをもって辞退届の送信があったものとみなす。

Q 無効の入札

入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札

R その他

- (1) 入札参加者は、川西市契約規則及び川西市工事請負契約約款、運用基準及び兵庫県電子入札共同運営システム利用規約を熟読し、その内容を十分承知して参加すること。

- (2) 落札者は、記2(3)の資料に記載した配置予定の技術者を当該工事の現場に配置すること。なお、病欠、死亡、退職等の極めて特別な事情であると市長が認める場合を除いて、当該配置予定技術者を変更することは認めない。

- (3) 消費税率及び地方消費税率は、国の基準に従うこととする。

S 問い合わせ先

◆川西市総務部契約検査課

TEL:072-740-1143(受付時間:平日 9:00~12:00、12:45~17:00)

T 電子入札システムの問い合わせ先

◆兵庫県電子入札共同運営システムヘルプデスク

TEL:0120-310-084(受付時間:平日 9:00~12:00、13:00~17:00)

※契約締結後の留意事項

- 1 工事施工にあたっては、本公告に記載のない事項であっても、建設業法及びその他関係法令を遵守のうえ適正に実施すること。
- 2 建設労働者の確保及び適正な配置はもとより、賃金労働条件等にかかる関係法令を遵守するとともに、労働災害の防止に努めること。
- 3 工事施工に際し、下請、役務の提供、資材の調達等について、可能な限り市内の業者の活用を図ること。

入札公告(電子入札案件)

下記業務について、次のとおり制限付き一般競争入札を行うので、川西市契約規則(昭和49年川西市規則第15号)第7条の規定に基づき公告する。なお、本件は兵庫県電子入札共同運営システム(以下「電子入札システム」という。)を利用して入札を行う電子入札案件であり、入札に関する手続きについては、兵庫県電子入札共同運営システム川西市運用基準(以下「運用基準」という。)及び兵庫県電子入札共同運営システム利用規約に従って行う。

令和7年7月1日

川 西 市 長

記

1 入札に付する事項

- (1) 契約番号 第78号
- (2) 業務番号 橋維委第2025-1号
- (3) 業務名称 市道1725号橋梁耐震補強設計他業務委託(萩原大橋下り線)
- (4) 業務場所 川西市 萩原1丁目外 地内
- (5) 業務概要
 - ・ 橋梁耐震補強設計 N=1式
 - ・ 橋梁補修設計 N=1式
 - ・ 橋梁定期点検 N=1式
- (6) 履行期間 契約締結の日から 令和8年3月18日 まで

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加できる者は、川西市における令和7～9年一般競争入札等参加資格申請を行い、市が受理した者のうち次に掲げる条件をすべて満たしていることについて、別記「制限付き一般競争入札公告共通事項」(以下、「共通事項」という。)記Cの手続により市長の審査を受けた者

(1)本業務の個別条件

一般競争(指名競争)入札等参加申請書の入札参加資格	測量・建設コンサルタント
取引希望業種等	取引希望業種コード第1位から第5位までに「C16:鋼構造及びコンクリート」とした者
事業所の資格要件	建設コンサルタント登録規程(昭和52年建設省告示第717号)に基づく「鋼構造及びコンクリート」の部門登録を受けている者
事業所の所在地要件	兵庫県内又は大阪府内に本店若しくは支店等(当該支店等に契約締結の権限を有する代理人を置いている者)を有する者
業務実績	平成27年度以降に元請けとして、国及び地方公共団体等が行った下記①～④すべての業務実績(業務が完了したもの。)がある者 ①耐震補強設計と補修設計を同一橋梁で同時に行った実績 ②橋長100m以上の耐震補強設計を行った実績 ③PCラーメン橋の耐震補強設計を行った実績 ④平成24年3月の道路橋示方書に基づいた耐震補強設計業務の実績
配置予定の技術者等	当該業務に①管理技術者(技術者を統括する者)、②点検担当技術者(2名)及び③照査技術者を配置できる者。 ①は、総合技術監理部門技術士(鋼構造及びコンクリート)または技術士(鋼構造及びコンクリート)の資格を有する者。 ②は、総合技術監理部門技術士(鋼構造及びコンクリート)、技術士(鋼構造及びコンクリート)、RCCM(鋼構造及びコンクリート)、コンクリート診断士、土木構造診断士または道路橋点検士いずれかの資格を有する者(2名)。 ③は、総合技術監理部門技術士(鋼構造及びコンクリート)または技術士(鋼構造及びコンクリート)の資格を有する者。 ③は個別に配置するものとし、兼務は不可とする。また、参加申請日以前に1箇月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係がある者で、在籍出向社員・派遣社員の配置は認めない。
入札を同日に行う他の案件の落札者	同日に開札予定の川西市における電子入札案件(単価契約案件及び上下水道局案件を除く)の落札者でない者

(2)その他の条件

共通事項の記Aに記載のとおり

(3)提出書類(詳細な説明は、共通事項の記B(2)及び(3)のとおり)

事業所の資格要件等の確認書類:共通事項の記B(2)アのとおり	要提出
同種業務実績調書(様式2):共通事項の記B(2)イのとおり	要提出
配置予定技術者届(様式3):共通事項の記B(2)ウのとおり	要提出

3 入札等の日程

① 入札参加申請の期間	令和7年7月1日(火)	午前9時から
	令和7年7月7日(月)	午後3時まで
② 設計図書等の閲覧	令和7年7月1日(火)	午前9時から
	令和7年7月24日(木)	までの執務時間中
③ 質問の受付及び回答	令和7年7月10日(木)	午後5時までに質問すること
	令和7年7月15日(火)	より回答を閲覧できる
④ 現場説明	なし	
⑤ 参加資格の審査結果通知	令和7年7月15日(火)	午後5時までに通知
⑥ 参加資格無しの理由説明請求及び回答	令和7年7月17日(木)	午後5時までに入力すること
	令和7年7月22日(火)	までに回答する
⑦ 入札書の受付	令和7年7月23日(水)	午前9時から
	令和7年7月24日(木)	午後3時まで
⑧ 開札	令和7年7月25日(金)	午前9時40分から

4 入札及び契約の条件等

① 入札保証金	免除
② 契約の保証	金銭的保証(契約金額の10分の1)。なお、令和5年度以降に川西市と同種業務の契約実績がある場合は申請により免除とする。
③ 予定価格	¥43,102,000(税抜)
④ 最低制限価格	あり(事後公表)
⑤ 支払い条件	完了後一括払
⑥ 暴力団排除条例に基づく誓約書の提出	共通事項の記Nのとおり

【別 記】 制限付き一般競争入札公告共通事項(業務委託)

A 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

- (1) 前年度の法人税若しくは所得税、固定資産税及び法人市民税若しくは市県民税を滞納していない者
- (2) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4に規定する資格制限に該当しない者
- (3) 入札参加資格確認申請日から入札日までの間において、川西市入札参加資格者指名停止基準に基づく指名停止を受けていない者及び公告日において国土交通省の営業停止処分を受けていない者
- (4) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づく更生手続開始の申立てがなされていない者(国の資格再認定を受けた者を除く。)、民事再生法(平成11年法律第225号)に基づく再生開始の申立てがなされていない者(開始決定後、国の認定を受けた者は除く。)

(5) 次に掲げる各号のいずれにも該当しない者

ア 資本関係

以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、子会社(会社法第2条第3号の規定による子会社をいう。以下同じ。)又は子会社の一方が会社更生法第2条第7項に規定する更生会社(以下「更生会社」という。)又は民事再生法第2条第4号に規定する再生手続きが存続中の会社である場合は除く。

- ① 親会社(会社法第2条第4号の規定による親会社をいう。以下同じ。)と子会社の関係にある場合
- ② 親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合

イ 人的関係

以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、①については、会社の一方が更生会社又は民事再生法第2条第4号に規定する再生手続きが存続中の会社である場合は除く。

- ① 一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている場合
- ② 一方の会社の役員が、他方の会社の会社更生法第67条第1項又は民事再生法第64条第2項の規定により選任された管財人を現に兼ねている場合

ウ その他入札の適正さが阻害されると認められる場合

その他上記ア又はイと同視しうる資本関係又は人的関係があると認められる場合。

B 入札参加資格の申請

- (1) 入札に参加を希望する者は、次に掲げる書類を電子入札システムにより送信し、参加申請しなければならない。

ア 競争参加資格確認申請書(以下「申請書」という。電子入札システム内にあり。)

イ 競争参加資格確認申請書添付資料(以下「資料」という。兵庫県電子入札共同運営システムポータルサイト(川西市)(以下「川西市のポータルサイト」という。)からダウンロードのうえ、必要な事項を入力し、ファイル名を入札参加者名称(日本語)に変更し、申請書の添付資料として送信すること。)

- (2) 送信する資料の内容等(提出が必要な書類は、記2(3)のとおり)

ア 事業所の資格要件を満たす許可、登録証等の確認書類

公告の記2(1)で求める入札参加資格に関する事業所の資格要件を満たす許可、登録について、これが確認できる書面のPDFファイル

イ 同種業務実績調書(様式2)

同種業務に関する資格の有無を判断できる実績(契約書の写しや施工証明書等のPDFファイルのほか、業務の具体的な内容で求める条件を満たすことが分かる資料を添付すること。)

ウ 配置予定技術者届(様式3)

公告の記2(1)に掲げる配置予定技術者の資格の有無を判断できるよう資格・経歴等を記入するとともに、求める資格及び雇用関係が確認できる書類をPDFファイルで添付すること。

- (3) 資料の取り扱い等

ア 資料の作成に係る費用は、申請者の負担とする。

イ 提出された資料は、市において無断で使用することはできないものとする。

ウ 提出された資料は、返却しない。

エ 提出する資料に係るファイルの作成に使用するアプリケーションソフト及び作成したファイルを保存する形式(以下「ファイル形式」という。)は、次のとおりとする。ただし、ファイルを保存するときに損なわれる機能は使用しないものとする。

使用アプリケーション	保存するファイル形式
Microsoft Word	Word 2016形式以下
Microsoft Excel	Excel2016形式以下
PDFファイル	Acrobat11.0形式以下

オ 提出する資料に係るファイルを次に掲げる形式で作成するときは、ファイルの圧縮をすることができます。ただし、自己解凍方式は認めない。

①LZH形式 ②ZIP形式

カ ウイルスに感染したファイルの提出は認めない。

C 入札参加資格の審査及び通知

- (1) 入札に参加を希望する者は、本公告の記載内容により申請を行うとともに、市の入札参加資格の審査を受けなければならない。なお、期限までに申請書及び資料を提出しない者又は入札参加資格がないと認められた者は、この入札に参加することができない。
- (2) 入札参加資格者の審査は、記3①に記載した申請期間の最終日をもって行うものとし、その結果は記3⑤の日時までに、電子入札システムの競争参加資格確認通知書(以下「確認通知書」という。)により通知する。
- (3) 入札参加資格がないと認められた者には、確認通知書にその理由を記載する。

D 入札参加資格がないと認められた者に対する理由の説明

- (1) 入札参加資格がないと認められた者は、市に対して入札参加資格がないと認めた理由について説明を求めることができる。
- (2) (1)の説明を求める場合は、記3⑥に記載した日時までに電子入札システムの「参加資格なし」に対する理由請求画面より理由の説明要求する旨を入力し送信すること。
- (3) 説明を求められたときは、記3⑥に記載した日までに説明を求めた者に対し電子入札システムにより回答する。

E 契約条項を示す場所

川西市契約規則及び川西市業務委託契約約款については、契約検査課(執務時間中)及び川西市ホームページにおいて閲覧することができる。

F 設計図書等の閲覧及びダウンロード

入札に付する建設工事(業務)の図面、設計書及び仕様書等(以下「設計図書等」という。)の閲覧及びダウンロードは、入札参加申請書送信者に対し閲覧及びダウンロード用のパスワードを申請書送信日の翌日(土・日曜日を除く)に電子入札システム内代表者窓口情報の連絡先メールアドレスに送信する。

また、パスワード交付申請のあった入札参加資格者に対し、申請書に記載されたメールアドレスに送信する。閲覧及びダウンロードが可能な期間は設計図書の閲覧期間中とする(電子入札システムの休止時間を除く。)また、契約検査課においても記3②に記載した執務時間中に閲覧する。

G 質疑応答

設計図書等に対する質問がある場合には、記3③に記載した受付期間中に、電子入札システムの説明要求画面より質問事項を入力し送信すること。回答書は、記3③に記載した日から、電子入札システム上において閲覧する。ただし、質問の内容に入札参加者名を特定できる記載があるときは、当該質問に回答しない。

H 入札方法等

- (1) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に該当する金額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に該当する金額を入札書に記載すること(落札者は、課税事業者であるか免税事業者であるかを申し出ること)。
- (2) 入札執行回数は、1回とする。
- (3) 電子入札システムに入札書が送信された後は、入札書の書換え、引換え、又は撤回することはできない。
- (4) 入札金額その他入力が必要な事項並びに入札参加者の電子署名及び当該電子署名に係る電子証明書が電子入札システムに所定の入札受付期間内に記録されていること。
- (5) 電子入札システムに記録されるべき事項が分明であること。
- (6) 電子入札に使用したICカードが、入札参加の申込みに使用した名義人のものであること。

I 落札者となるべき同価格の入札をした者が2者以上ある場合

電子入札システム上のくじ(以下「電子くじ」という。)によって落札者を決定することとし、電子くじによって落札者を決定する際に入力するくじ番号は、入札書において入札参加者が指定するものとする。この場合において、落札者となるべき同価格の入札をした者は、電子くじを辞退することはできない。

J 契約保証金等の種類

(1) 落札者は、契約金額の10分の1以上の金額を保証する次に掲げる契約の保証のいずれかを提出すること。

- ① 契約保証金(現金)の納入
- ② 契約保証金の額に相当する有価証券等の提出
- ③ 金融機関が振り出し又は支払保証した小切手の提出
- ④ 契約保証金にかわる金融機関等の保証書又は保証事業会社等の保証証書の提出
- ⑤ 保険会社が交付する履行保証保険の保険証書等の提出

(2) 過去2箇年度の間に、川西市において同種同規模業務の契約実績があり、誠実にこれを履行したことが審査のうえ確認できる場合は、契約保証金の納入等を免除する。

K 予定価格等

予定価格は、入札公告及び確認通知書に記載する。

L 積算内訳書

落札者は、詳細な業務費内訳明細書(落札金額と同額)を契約締結の日から7日以内に提出すること。

M 契約書作成の要否

否。市が定めた契約書による。落札者は契約書等を契約検査課窓口まで受け取りに来庁すること。

N 暴力団排除条例に基づく誓約書の提出

誓約書は、川西市暴力団排除に関する条例に基づき、誓約書の内容に同意の上、事前に徴取しているが、代表者、役員その他当該誓約書に記載した事項に変更が生じたときは、速やかに、誓約書を再提出してください。なお、誓約書は、川西市指定の様式とします。

O 入札の辞退

(1) 入札参加者は、入札書提出締切日時前で、かつ入札書を送信するまでの間に限り、辞退届を送信して入札を辞退することができる。

(2) 入札書提出締切日時までに入札書の送信がなく、辞退届の送信もない入札参加者については、入札書提出締切日時を経過したときをもって辞退届の送信があったものとみなす。

P 請負業者賠償責任保険

記2(1)「一般競争(指名競争)入札等参加申請書の入札参加資格」において「建設工事」とする場合、落札者は業務の施行に当たり、速やかに下記保険に加入するとともに、その証券の写しを遅滞なく提出すること。なお、下記条項は、最低条件であり、不測の事故に適切に対応できるよう、業務の規模、場所等を勘案して保険に加入すること。

- (1) 保険種別 請負業者賠償責任保険
- (2) 保険期間 業務期間中
- (3) 保険金額 身体賠償 1事故につき3億円以上、1名につき5千万円以上
財物賠償 1事故につき1千万円以上

Q 無効の入札

入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札

R その他

- (1) 入札参加者は、川西市契約規則及び川西市業務委託契約約款、運用基準及び兵庫県電子入札共同運営システム利用規約を熟読し、その内容を十分承知して参加すること。
- (2) 落札者は、記B(2)ウの資料に記載した配置予定の技術者を当該業務に配置すること。なお、病欠、死亡、退職等の極めて特別な事情であると市長が認める場合を除いて、当該配置予定技術者を変更することは認めない。
- (3) 契約締結後、業務の遂行にあたっては、業務従事者の確保及び適正な配置、賃金その他労働条件について関係法令を遵守するとともに、労働災害の防止に努めること。
- (4) 消費税率及び地方消費税率は、国の基準に従うこととする。

S 問い合わせ先

◆川西市総務部契約検査課

TEL:072-740-1143 (受付時間:平日 9:00～12:00、12:45～17:00)

電子入札システムの問い合わせ先

◆兵庫県電子入札共同運営システムヘルプデスク

TEL:0120-310-084(受付時間:平日 9:00～12:00、13:00～17:00)

入 札 公 告(電子入札案件)

下記業務について、次のとおり制限付き一般競争入札を行うので、川西市契約規則(昭和49年川西市規則第15号)第7条の規定に基づき公告する。なお、本件は兵庫県電子入札共同運営システム(以下「電子入札システム」という。)を利用して入札を行う電子入札案件であり、入札に関する手続きについては、兵庫県電子入札共同運営システム川西市運用基準(以下「運用基準」という。)及び兵庫県電子入札共同運営システム利用規約に従って行う。

令和7年7月1日

川 西 市 長

記

1 入札に付する事項

- (1) 契約番号 第79号
- (2) 業務番号 道維委第2025-9号
- (3) 業務名称 市道537号外街路樹(高木)維持管理業務委託
- (4) 業務場所 川西市 清和台東1丁目外 地内
- (5) 業務概要 別添概要書のとおり
- (6) 履行期間 契約締結の日から 令和7年10月15日 まで

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加できる者は、川西市における令和7～9年一般競争入札等参加資格申請を行い、市が受理した者のうち次に掲げる条件をすべて満たしていることについて、別記「制限付き一般競争入札公告共通事項」(以下、「共通事項」という。)記Cの手続により市長の審査を受けた者

(1)本業務の個別条件

一般競争(指名競争)入札等参加申請書の入札参加資格	建設工事
建設業の許可工種及び取引希望順位	造園工事 ・ 第1位
事業所の所在地要件	川西市内に本店を有する者
配置予定の技術者等	当該業務に現場責任者及び建設業法(昭和24年法律第100号)第26条第1項の規定による造園工事の主任技術者又は第27条の18の規定による造園工事の監理技術者資格者証を有する管理技術者を配置できる者。なお、現場責任者、管理技術者は参加申請日以前に1箇月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係がある者とし、在籍出向社員・派遣社員の配置は認めない。
業務実績	条件設定なし
入札を同日に行う他の案件の落札者	同日開札予定の川西市における電子入札案件(単価契約案件及び上下水道局案件を除く)の落札業者は参加資格無し。

(2)その他の条件

共通事項の記Aに記載のとおり

(3)提出書類(詳細な説明は、共通事項の記B(2)及び(3)のとおり)

同種業務に関する資格の確認書類:共通事項の記B(2)アのとおり	提出不要
同種業務実績調書(様式2):共通事項の記B(2)イのとおり	提出不要
配置予定技術者届(様式3):共通事項の記B(2)ウのとおり	要提出

3 入札等の日程

① 入札参加申請の期間	令和7年7月1日(火)	午前9時から
	令和7年7月7日(月)	午後3時まで
② 設計図書等の閲覧	令和7年7月1日(火)	から
	令和7年7月24日(木)	までの執務時間中
③ 質問の受付及び回答	令和7年7月10日(木)	午後5時までに質問すること
	令和7年7月15日(火)	より回答を閲覧できる
④ 現場説明	なし	
⑤ 参加資格の審査結果通知	令和7年7月15日(火)	午後5時までに通知
⑥ 参加資格無しの理由説明請求及び回答(電子入札システムによる)	令和7年7月17日(木)	午後5時までに入力すること
	令和7年7月22日(火)	までに回答する
⑦ 入札書の受付	令和7年7月23日(水)	午前9時から
	令和7年7月24日(木)	午後3時まで
⑧ 開札	令和7年7月25日(金)	午前9時50分から

4 入札及び契約の条件等

① 入札保証金	免除
② 予定価格	¥16,823,000(税抜)
③ 最低制限価格	なし
④ 支払い条件	業務完了後一括払
⑤ 暴力団排除条例に基づく誓約書の提出	共通事項の記Nのとおり

業 務 名

市道537号外街路樹（高木）維持管理業務委託

工 事 目 的

街路樹の適正な維持管理を行うため、本業務を実施するものである。

工 事 場 所

川西市 清和台東1丁目外 地内

工 事 概 要

樹木剪定 高木剪定 (C=30cm未満) N= 1本
高木剪定 (C=30cm以上60cm未満) N= 40本
高木剪定 (C=60cm以上90cm未満) N=389本
高木剪定 (C=90cm以上120cm未満) N=156本
高木剪定 (C=120cm以上150cm未満) N= 17本

運搬処理工
仮設工

1.0式
1.0式

工 事 期 間

契約日 ～ 令和7年10月15日

位置図

